

親子に寄り添うものづくりを

新設「子育て支援大賞」に29品・サービス

一般社団法人で、子育て支援に関するハード、ソフト面でのコンサルティング業務を手がける、日本子育て支援協会(東京・港)は、子育てにいい商品・サービスを表彰する「日本子育て支援大賞」を創設した。このほど、29の商品・サービスを認定。元花王の吉田勝彦理事長は「マーケティングの視点としても子育て支援は非常に重要だ」と語る。

同協会が今回、支援大賞も「手抜き」という見方が出た狙いには、子育てを支援するモノ・サービスを育みたいとの考えがある。表彰の対象を新製品に限らない点も独特だ。

「これまで協会は子育てのサポートにつながる知識やスキルを持つ人材を育成する取り組みを進めてきた。一方で子育てに関するモノやサービスについて、担い手のモチベーションを上げる取り組みが必要だとも考えていた」

「協会では日ごろ、子育て中の母親から話を聞いている。そうしたユーザーの声を聞いている立場からモノやサービスを評価することで、時代の流れを把握できるのではと考えた」

「子育てで便利なモノやサービスを使うことで、

子育て支援大賞の受賞商品・サービスは子育て世帯向けに限らない

受賞した主な商品・サービス名	企業名
おりょうりえほん	クックパッド
子供の食育に月額税別500円で同社監修の絵本が毎月1冊届く。料理を「興味」「素材」など5つのテーマに分け、学べる構成に	
明治ほほえみ らくらくミルク 専用アタッチメント付き	明治
液体ミルクに哺乳瓶用乳首を取り付けてそのまま飲ませられるように	
乾太くん	リンナイ、大阪ガス、大阪ガスマーケティング
ガスの温風で約5回の洗濯物を約52分でスピーディーに乾燥させられる衣類乾燥機	
HESTA Smart Band(ヘスタ スマート バンド)	大倉
リアルタイムの体温測定システム。リストバンド型の検温装置から生徒らの体温の測定値を送信、生徒の健康管理を一元的に管理できる	

活用し、そこからさらに便利に進化している。子育て支援の商品やサービスもそのように消費者に活用されることで子育て世帯の生活の質が向上し、商品もさらに進化していくことが重要だ。

「受賞候補の選定にあたっては、繊維の抗菌加工技術の第一回の対象に選ばれたのは、繊維の抗菌加工技術



日本子育て支援協会の吉田勝彦理事長

ESG推進をアピール

また、子育て支援という狙いを打ち出していない商品でも、高齢者や障害者らに役に立つモノやユニバーサルに使えるサービスは、

関係ないと考えたからだ。ローテクだとしても子供とのコミュニケーションが円滑に進む壁張り式のボードなどはその代表例だろう」

選定作業のさなかに新型コロナウイルスの感染拡大が起きた。大賞には消毒液なども含まれており、賞を選ぶにあたって大きな影響を受けたという。

「選定の時期に新型コロナウイルスの感染拡大が起き、この問題を意識せざるを得ない選定になった。在宅勤務になる人が増え、子育てとの向き合い方も違ってきている」

吉田理事長は子育て支援の関連商品・サービスの少なさに「ESG(環境・社会・企業統治)の観点からモノやサービスを開発はもって推進されるべき」と語る。

「率直に言って子育て支援に関する商品が少ないのではないかと思っている。対照的に介護の分野は介護保険制度の仕組みがあることなどから介護関連の商品

助けになる。1000円ショップのグッズで母親の家の作業が楽になれば、それは子育ての支援になるだろう。子育ての困りごとを直接解決する商品だけでなく、便利さや楽しさなども選定する際には重視した」

「新製品にこだわらなかつたのは、選定に新しさは

(聞き手は佐々木元樹)